



市議会報告

日本共産党



市議会議員
元木美奈子



市議会議員
井原めぐみ



市議会議員
美勢 麻里

09年7月20日 第1095号
【発行】
日本共産党浦安市議団
市役所内控室(議会棟1階)
☎&FAX (350)1243

平和大好き
憲法9条は
世界の宝

入船 4-37-14
☎355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp

東野 2-8-13
☎353-4730
i_megumi@d8.
dion.ne.jp

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp



75歳以上の医療費無料化を 「医療に関する不安は認識している」市長

どのような支援策が可能か検討したい

世界に類を見ない高齢者いじめの後期高齢者医療制度のもとで、高齢者が最も不安をかかえているのが医療。「病気も心配だけれど、医療費がもっと不安。『びんぴんころり』でいきたい」…異口同音に高齢者の方から出される声です。日本共産党は6月議会の一般質問で、75歳以上の医療費の無料化を求めました。

岩手県の沢内村(現西和賀町)をごんじですか？

国の圧力をはねのけて、日本で初めて老人医療費の無料化に踏み切り、その後全国に無料化が広がる先駆けとなった雪深い小さな村です。

日本共産党は「高齢者の不安をどのように受け止め、旧沢内村の教訓をどのように評価するのか」と市長の認識を質しました。

老人クラブからも様々な要望

答弁に立った市長は、「老人クラブ訪問や様々なところで高齢者の皆さんと話し合う中で後期高齢者医療制度への不安

や、リハビリを受けられる医療機関の整備などが寄せられており、不安をもたれていることについては認識している」

「岩手県旧沢内村については、一貫した健康管理と病気予防に努めた結果、医療費の削減を実現した先駆的な自治体」との明確な認識を示しました。さらに健康福祉部長は「現時点では無料化の検討については考えていないが、どのような支援策が可能か幅広く検討したい」と答弁しました。

再び広がり始めた無料化の波

今年4月から東京・日の出町で75歳以上の医療

無料化に踏み切り、人間ドックも無料化しています。神奈川県藤沢市では百歳以上を無料化。旧沢内村は合併して現西和賀町となった以降も65歳以上を対象に1ヶ月の負担上限を外来1500円、入院5千円までとされています。世帯非課税の場合には全額無料としています。

市長は勇気をもって決断を

浦安でもかつて厚生省の圧力をはねのけて無料化した時期がありました。現在無料化した自治体は裕福なわけではありませんが、国の圧力に屈せず住民福祉のために決断すべきです。

毎年10億を超える不要額の市民への還元を

16年度	12億 387万2985円
17年度	10億4568万1588円
18年度	13億5344万3857円
19年度	13億5712万1521円

※不要額＝入札差金等による決算時の余剰金